

公益社団法人 大阪府臨床検査技師会
2024年度第11回（1月）理事会議事録

- ◇日時： 2025年1月9日（木）19時00分～20時15分
- ◇会場： Web 会議併用（公益社団法人 大阪府臨床検査技師会 事務所）
- ◇出席者： （事務所参加）増田、梶、上田、安保、山田、上地、佐藤、山西、岡本、赤木、是永、豊田、喜舎場、堀田、安江、小宮山、井戸田監事、杉山監事、竹浦参与、高田参与
（Web参加）藪、平川
- ◇議長： 増田
- 本理事会は Zoom 会議システムを用いて理事会を開催する旨を宣言し、意見表明が互いにできることを確認し議案の審議に入った。

【 討議内容 】

I. 行動報告（12月分）

日	行動内容	役員名
2	日臨技災害対策WG	(Web) 竹浦
3	学術部会	安保、佐藤、小宮山、平川 (Web) 上田、堀田
4	会計部会議	藪、上田、平川、豊田、安江
7	日臨技執行理事会	竹浦
8	日臨技救急検査技師制度審議会 (Web)	増田
8	第19回府民健康フォーラム	増田、梶、上田、喜舎場、安保、安江、岡本、赤木
12	大阪市衛生検査所精度管理立入検査	佐藤
12	理事会	増田、梶、安保、上田、山田、上地、佐藤、豊田、岡本、喜舎場、山西、赤木、堀田、是永、藪、平川、安江、小宮山、井戸田、杉山、竹浦、高田
15	タスク・シフト/シェアに関する 厚生労働大臣指定講習会	藪、小宮山、是永

16	手話講習会 2024	赤木
17	渉外部会	喜舎場、安江、赤木
18	総務庶務・広報編集・会計部会	増田、梶、上田、平川、上地、山田、是永、 豊田、堀田、安江、赤木 (Web) 藪
19	日臨技システム委員会	(Web) 竹浦
19	健活おおさか推進府民会議総会	喜舎場
20	組織部会	岡本 (Web) 藪、小宮山、是永
21	2024 年度 会員交流会	増田、梶、小宮山、是永、岡本
23	会計部会議	藪、上田、豊田 (Web) 平川、安江
25	常務理事会	増田、梶、安保、上田、山田、上地、佐藤
25	日臨技予算委員会	(Web) 竹浦

II. 経過報告

1. 事務局

〈総務庶務部〉（報告者：上地常務理事）12月18日（水）Web 会議併用にて開催した。

- （1）メーリングリストエラー報告を行った。
- （2）2025年新年互礼会について検討した。
- （3）大臨技会長賞について検討した。

〈広報編集部〉（報告者：山田常務理事）12月18日（水）Web 会議併用にて開催した。

- （1）大臨技ニュース12月号 Web 版を発行した。
- （2）大臨技ニュース1月号（第432号）の編集作業を行った。
- （3）ホームページの更新を随時行った。

2. 財務局

〈会計部〉（報告者：上田副会長）

12月4日（水）Web 会議併用にて開催した。

- （1）謝金規程の改訂、意見交換会費補助、部門員宿泊費等について検討した。

12月18日（水）Web 会議併用にて開催した。

- （1）謝金規程の改訂、意見交換会費補助の在り方、部門委員宿泊費等について検討

した。

12月23日（水）Web会議併用にて開催した。

- （1）2025年度事業予算案の精査を行った。
- （2）事務員に12月給与を支給した。

3. 事業局

〈渉外部〉（報告者：安保副会長）12月17日（火）Web会議併用にて開催した。

- （1）令和6年度大臨技大放技合同フォーラムの進捗状況を確認した。
- （2）新年互礼会への参加呼びかけを行った。
- （3）冬季献血推進活動の進捗状況を確認した。
- （4）検査と健康展の事業報告を行った。
- （5）理事会報告を行った。
- （6）手話講習会の報告を行った。
- （7）12/8 府民健康フォーラムに参加した。

〈組織部〉（報告者：安保副会長）12月20日（金）Web会議併用にて開催した。

- （1）2024年度会員交流会について最終確認を行った。
- （2）2024年度認知症対応力向上研修会について中止報告を行った。
- （3）2/16開催予定タスク・シフト/シェア講習会実務委員を決定した。
- （4）南地区予算流用について承認報告した。
- （5）2025年度タスク・シフト/シェア講習会について検討した。
- （6）2025年度予算案・事業計画案について共有した。
- （7）2025年度新入会員研修会について検討した。
- （8）理事会報告を行った。

〈学術部〉（報告者：佐藤常務理事）12月3日（火）Web会議併用にて開催した。

- （1）新規事業計画について検討した。
- （2）2024年度事業計画の進捗状況を確認した。
- （3）Xドライブサーバーの容量増設について検討した。
- （4）新年互礼会の部門報告会について検討した。
- （5）理事会報告を行った。

〈精度管理部〉（報告者：山西理事）開催無し

III. 報告事項

1. 職務執行状況報告について（会長・副会長・常務理事）

（1）増田会長、梶副会長、上田副会長、安保副会長、山田常務理事、上地常務理事、佐藤常務理事より職務執行状況についてそれぞれ報告が行われた。

（2）2024年12月における役員行動報告・役員各部報告があった。

2. 2024年12月事業開催状況報告について（梶副会長）

- (1) 上記について資料が示され確認した。
3. 2024年11月月次報告執行管理について（上田副会長）
 - (1) 認知症研修会について今年度は事業を開催しないと報告された。
 - (2) 糖尿病療養指導部ではひとつ事業を減らすと報告された。
 - (3) 生理検査部門5万円、病理検査部門は15万円程度返金ができる。
 - (4) 緊急検査部門は1月開催事業で予算を消化する。
4. 2025年新年互礼会について（上地常務理事）
 - (1) 役員は11時に集合し11時半より受付を開始する。
 - (2) 備品は事前にホテルへ送付し、プロジェクターは増田会長、ノートパソコンは堀田理事が用意する。
 - (3) 160名が着席できるように設定しており来賓席のレイアウトが示された。
 - (4) 当日参加は146名であると会場へ報告している。
5. 組織部メーリングリストについて（梶副会長）
 - (1) 組織部のMLにエラーが発生するので `sosikibu@osaka-amt.or.jp` に変更すると報告された。
6. 大阪市衛生検査所精度管理専門員の推薦について（梶副会長）
 - (1) 締め切りが12月27日であったので井戸田監事、佐藤常務理事、岡本理事、赤木理事、高田参与、仁木氏に留任をお願いしたと報告された。
7. 事業予算流用申請について（上地常務理事）
 - (1) 総務庶務部から85,000円の予算不足があり糖尿病療養指導部会より流用することが承認されたと報告された。
8. LINEオープンチャット運営開始について（山田常務理事）
 - (1) 管理者からの配信のみで利用する。管理者は100名まで登録できる。
 - (2) 参加コードを設定し検査技師以外の参加は制限する。
 - (3) 各部門でサブトークルームが作成できる。原則、配信専用とするが各部門で対応が可能であれば受信用としても利用できる。
 - (4) トラブルが発生した場合は部門長に報告する。
9. PayPay決済について（山田常務理事）
 - (1) `teket` がPayPay決済を採用していないため各部門での利用が少ない。
 - (2) PayPay決済を選択した方が当日参加されなくても事前の配布資料は許容する。
 - (3) 大臨技ニュースでPayPay決済ができると広報されてしまっていることについてお詫びの文章を1月号で掲載している。
 - (4) 現地での決済方法の一つとして利用し、紙媒体の行事参加者リストに記入してもらい後日事務所への報告の際は電子参加者リストに反映する。
10. 登録学生証の再発行について（梶副会長）
 - (1) 登録学生証を紛失した場合、以前は切手200円分を徴収していたので今回発生

した件についても同じ対応をした。

(2) 今後はどうするかまた検討する。

11. 令和7年度日臨技都道府県技師会との関連事業について（梶副会長）

(1) 日臨技より生涯教育推進研修会助成、全国「検査と健康展」開催経費、総会議決権行使促進事業、学生フォーラム、中高生進路支援ガイダンスについて都道府県技師会との関連する事業として計画していると報告があった。

(2) 地域ニューリーダー育成研修会は令和7年度には実施しない。

12. 日臨技理事会より

(1) なし

13. その他

(1) 施設連絡責任者会について（藪理事）

・ 1月26日（日）の午前に開催するので参加をお願いした。

(2) 大臨技・大放技合同フォーラム（喜舎場理事）

・ 1月18日（土）14時～17時に開催する。

・ 参加予定を登録してくださいとお願いした。

IV. 議 題

1. 2025年度事業計画について（梶副会長）

(1) ホームページ掲載分の2025年事業計画の内容を確認し修正を行った。

(2) 検査説明・相談ができる臨床検査技師育成講習会や日臨技連携事業の地域ニューリーダー育成講習会は行わない。

2. 2025年度事業予算について（上田副会長）

(1) 各部門から提出された予算要求では大臨技全体では赤字になる。

(2) 会計部では各部門へ予算減額を依頼し可能な対応をしてもらった。

(3) 全国「検査と健康展」では収支相償のために増額していた50万円は必要ないのでその分を減額してもらった。

(4) 組織部では会員交流会、施設連絡者会、検査説明の事業を中止にした。

(5) 北地区・中央地区・南地区でも事業を減らした。

3. 部門委員「宿泊費」に関する取り決めについて（上田副会長）

(1) 部門より遠方で事業を開催する場合、委員への宿泊費は請求できるかと問い合わせがあった。原則、大阪府内の事業に関して委員への宿泊費は認められないことで承認された。

(2) 会計マニュアルに関するQ&Aに記載することにする。

4. 意見交換会補助のあり方について（上田副会長）

(1) 会計部では2026年度意見交換会補助は廃止し委員への会議費の増額をする方向で検討していることについて承認された。

- (2) 意見交換会費補助の覚書に記載された補助金額を 2,000 円に修正し、提出する議事録には参加者名を記載してもらうことにする。
5. 2025 年度予算要求の精査について (上田副会長)
- (1) 各部門に再度の予算見直しをお願いする。
 - (2) 会議を Web で行うことや会場や講師費の見直しをしてもらう。
 - (3) 予算見直しの回答期限は 1 月 18 日とする。
 - (4) 予算審議会は 1 月 29 日に行う。
6. 日臨技申請事業の申請について (上田副会長)
- (1) 該当する事業には日臨技より年間総額 100 万円までの助成金が支給されるので積極的にこれを取り入れることが承認された。
 - (2) 学術部では 1 部門で最低 2 事業の申請をお願いした。
7. 後援申請について (梶副会長)
- (1) 医療法人はあとふるよりリハビリテーション・ケア合同研究大会大阪 2025 の後援依頼があり承認された。
 - (2) アップィ合同会社より第二回肝炎撲滅 CountDownSeminar in KANSAI の後援依頼があったが企業が主催であり賛助会員にも該当しないので断ることが承認された。
8. 令和 6 年度日臨技近畿支部医学検査学会 (第 63 回) の決済について (上田副会長)
- (1) 日本旅行へ学生フォーラム分の費用と分けて請求書作成をお願いしているが現在のところまだ届いていない。
 - (2) 理事会開催日以外に実行委員として作業をされた方は経費等支払申請書を早く提出してくださいとお願いした。
9. 第 74 回日本医学検査学会における RCPC 演者の推薦について (増田会長)
- (1) 大阪公立大学医学部附属病院の永倉優氏を推薦することで承認された。
10. 第 74 回日本医学検査学会における一般演題の座長推薦について (増田会長)
- (1) 公衆衛生分野については山西理事が担当する。
 - (2) 他のものについてはほとんど決定している。
11. 大臨技会長賞について (上地常務理事)
- (1) 図書カード 10,000 円と証書ファイル (賞状付) を贈呈することが承認された。
 - (2) 証書ファイルは紺色とする。
12. 教育機関懇談会について (岡本理事)
- (1) 2 月 26 日 (水) 18:30~19:30 で開催することが承認された。
 - (2) 臨床検査技師養成校担当者に確認する。
13. 2025 年予算審議会について (梶副会長)
- (1) 修正された予算書をまとめるのに時間がかかるので 1 月 29 日 (水) 18:30~19:30 に開催することが承認された。
14. 常務理事会開催日について

(1) 予算審議会の開催に合わせ、1月29日(水)に開催することとした。